

五十鈴の風

平成27年4月発行
発行：市立伊勢総合病院

安心していただける医療を



- 新任医師の紹介・・・・・・よろしくお願いします
- 院内各科紹介・・・・・・外科
- 健康メモ・・・・・・口腔カンジダ症
- 院内部署シリーズ・・・・臨床検査室 病理検査部門
- 院内トピックス・・・・リハビリテーション科に常勤医が着任しました
病院機能評価の更新認定を受けました
- 看護部シリーズ・・・・3東病棟
- 栄養管理室だより・・・・栄養士おすすめメニュー「道明寺蒸し なばな添え」



「豊宮崎文庫」　土谷 健一 氏 撮影

事務局だより

皆様から『五十鈴の風』の表紙を飾る写真を募集しています。広報図書委員会事務局(総務課 中村)までお願いします。

市立伊勢総合病院理念

***** 人間性豊かな市民病院 *****
～市民の健康増進、生活の質の向上を目指して～
～愛情と誇りを持てる病院を目指して～

新任医師の紹介

よろしく
お願ひします



まえだ 前田 寛文 (リハビリテーション科)

出身地：愛知県 出身大学：大分大学 前任地：七栗サナトリウム（津市）

特技/趣味：旅行 愛読書：青春漂流、アジアスケッチ

一言：はじめまして。4月からリハビリテーション科医として赴任しました前田と申します。市民の皆様のお役に立てるよう、丁寧な診療をモットーに、診療業務を行っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。



ゆげ 弓削 拓也 (外科)

出身地：静岡県 出身大学：三重大学 前任地：静岡県立総合病院

特技/趣味：登山 愛読書：修羅の門

一言：三重県の豊かな風土、温かい人柄、美味しい食べ物などを忘れる事ができず、また、自分が学ばせてもらったこの地に医療を通じて貢献する事で恩返しがしたいと考え、三重県に戻ってまいりました。外科医として力を尽くしたいと思います。何卒よろしくお願ひいたします。

院内各科紹介

外科



当科では、消化器の悪性疾患（食道がん、胃がん、大腸がん、胆道がん、肝臓がん、膵がんなど）や、乳がん、肺がんを中心に、胆石症や鼠径ヘルニア、虫垂炎、痔といった良性疾患などに対する手術治療を行っております。手術治療では一人の患者さんに対して、主治医に加え複数の医師がチームを組んで治療にあたります。

がんなどの悪性疾患では、治療ガイドラインに沿った標準的で安全な医療を提供し、QOLを重視した機能温存手術（乳房温存手術や直腸がんにおける肛門機能温存手術）を行っております。また手術の前後に抗がん剤治療や放射線治療を組み合わせることで、集学的治療を行うとともに、より機能温存を目指した治療を心掛けています。

体に優しい腹腔鏡手術にはさらに力を入れており、鼠径ヘルニアや虫垂炎はもちろん、胃がん、大腸がん、肝がんなど、合わせて毎年200件以上（腹部手術全体の60%以上）の腹腔鏡手術を行っております。また肺疾患に対しては胸腔鏡手術を行っております。

20年以上前から腹腔鏡手術が行われている胆石症では、従来行っていた4か所切開する方法から、へその1か所に切開創を集約する单孔式を導入することで、よりキズを目立たなくしています。胆のうの炎症が軽い場合、ほとんどがキズ1つ（单孔式）での手術が可能で、患者さんの満足度も高いものとなっております。

これらは保険診療で認められた安全な手術で、手術に関連する死亡例は当然ながら1件もありません。また、当科における手術での治療成績は全国平均と比べ遜色ないものであり、安心して治療を受けて頂けます。

今後も患者さんに寄り添う気持ちを持って、一人ひとりの状況にあわせた最適で最善な治療を提供します。お気軽に何でもご相談ください。

（外科・消化器外科 副部長 野田 直哉）

健康メモ

口腔カンジダ症

私たちの体には、たくさんの微生物（細菌や真菌など）がお互いに数を保ちあって棲んでいます。これらの微生物は、健康な人では、免疫力によって本来感染症を起こさない微生物です。しかし、免疫力が低下したり、薬などの影響で一部の微生物が異常に増殖すると感染症を起こします。口腔カンジダ症は、口の中に棲むカンジダという真菌（カビ）が異常に増殖して起こる感染症です。



カンジダが増殖しやすい人は、糖尿病、悪性腫瘍、感染症などの病気、高齢者や薬の影響で免疫力の低下した方や免疫力が未発達な乳幼児です。また、局所的な要因は、抗菌薬やステロイドの軟膏や吸入の長期使用、菌を洗い流す作用や抗菌作用がある唾液の減少、身体障害や認知症による口の中の清掃不良などです。

よく見られる症状は、口の中の違和感、ヒリヒリ、ピリピリ感や味覚異常を感じたり、粘膜に白い斑点や膜ができたり、粘膜が赤くただれたりします。また、以前より原因が明らかではなかった治りにくい口内炎、口角炎や精神的ストレスにより発生する舌の痛みにしばしばカンジダが関与していることがわかつてきました。

口腔カンジダ症の検査は、病变部を綿棒で擦って行います。

治療は抗真菌薬を用います。抗真菌薬にはうがい薬、塗り薬、飲み薬があり個々の症状に合わせて薬剤を選択します。

口腔カンジダ症の予防は、口の中を清潔に保ち、口の中の粘膜の保護や保湿を行います。スポンジブラシによる粘膜の清掃、舌ブラシによる舌の清掃、義歯ブラシや抗真菌薬が入った洗浄剤による入れ歯の清掃や洗浄と口の中の粘膜の保護や保湿に保湿剤を使用します。

あてはまる症状がある方は、お気軽に当科に御相談ください。

(歯科口腔外科 医師 堀部 宏茂)

院内部署シリーズ

臨床検査室 病理検査部門



当院の臨床検査室は大きく3つの部門からなっています。一つは血液や尿を検査する検体検査部門、もう一つは超音波や心電図など患者さんを直接検査する生理検査部門、最後に、病理検査部門です。今回はその中でも病理組織検査について少しご紹介したいと思います。

胃カメラや大腸ファイバーの検査を受けた時、先生に「ポリープを少しだけつまみとって検査しましょう」と言われて組織を採取したり、皮膚に“できもの”ができるて切り取ったり、あるいは手術で胃や腸を切除した時など、その部分の組織はいったいどこへ行ってどんな検査がなされるのでしょうか？

実は、この組織を検査する場所が病理組織検査という部署です。患者さんから採取された組織は、特殊な機械で髪の毛の10分の1以下の程度の薄さに切り取り、スライドグラスに張り付けて病理標本にします。病理標本は病理専門医が顕微鏡で観察し、悪性の有無や、病気の種類や進行度合いなどの「病理診断」が行われているのです。

病理検査部門ではその他にも、患者さんの尿や喀痰に含まれる細胞や、婦人科で子宮頸部を擦過することで採取する細胞、そして乳腺や甲状腺に注射針を刺して採取した細胞などを顕微鏡で観察し、その中の悪性細胞を探し出す「細胞診検査」を行っています。「細胞診検査」は臨床検査技師の中でも細胞検査士という専門の資格を有する技師が行っています。

病理組織検査は古くからある検査方法の一つですが、最近では治療薬の効果の予測や、遺伝子レベルでの病気の解明に必要な大切な検査となっています。

臨床検査室の病理検査部門では患者さんから頂いた組織の一つ一つを大切に、少しでも多くの患者さんの健康に役立てればと考えております。

(臨床検査室長 中村 和人)

院内トピックス

リハビリテーション科に常勤医が着任しました

平成25年9月に回復期リハビリテーション(以下リハビリ)病棟が5階東病棟に30床開設されたのに合わせ、同年度よりリハビリ医が嘱託で非常勤勤務をしておりましたが、今年度からはリハビリ医が常勤医師として着任することとなりました。

リハビリは治療時期により、急性期・回復期・生活期に分けられ、当院のリハビリ科では主に急性期と回復期のリハビリを対象としております。主な対象疾患は脳卒中、外傷性脳損傷、脊髄損傷、切断、骨関節疾患、神経・筋疾患、呼吸器疾患、摂食嚥下障害など多岐にわたります。

急性期のリハビリでは疾患の治療に伴う臥床(不動)による様々な弊害を予防・軽減することを主な目的として、早期の退院が実現できるようアプローチしていきます。しかし中には急性期での治療が終了しても、すぐに以前の生活に戻れなくなってしまうことや、介護が必要な状態となり自宅へそのまま退院できなくなることもあります。回復期リハビリ病棟では、そのような患者様で自宅退院を希望される方を対象に集中的なリハビリを実施しています。リハビリにより元の生活に戻れるまで回復が見込める場合には、それが実現できるよう患者様に退院後の生活指導も含めたリハビリを実施します。また原疾患の後遺症や障害により介護が必要となってしまった場合には、患者様へのリハビリだけでなく、介護負担が少なくなるようにご家族への介助指導や介護保険サービスなどの社会資源の利用・調整を行い、自宅退院に向けた包括的なアプローチを行います。

リハビリテーション科では、医師、理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)が5階東病棟をはじめとした各病棟スタッフ、ソーシャルワーカー、薬剤師、栄養士などの各職種と連携をとりながら、患者様がより良い状態で家庭生活、社会生活への復帰ができるよう支援していきます。

4月より常勤医が勤めることとなったため、嚥下検査、外来診療など各診療業務は準備がで次第順次開始を予定しております。リハビリ診療を通して、地域の皆様の健康づくりにお役立ちできるよう一生懸命取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

(リハビリテーション科 医師 前田 寛文)

病院機能評価の更新認定を受けました



この度、平成27年1月5日付けで、日本医療機能評価機構による病院機能評価の3度目の更新認定を受けました。認定期間は平成26年5月17日～平成31年5月16日までの5年間になります。

病院機能評価とは外部の審査員が中立・公平な立場にたって、組織全体の運営管理及び提供される医療についてなど所定の項目に沿って病院の活動状況を評価し、一定の水準を満たしていると認められた場合に認定されるものです。

当院では、「一般病院」、「リハビリテーション病院」、「慢性期病院」の3つの機能を持つ病院として平成26年8月28日・29日の2日間にわたり、審査を受け、すべての機能について認定を受けることができました。

評価を受けることを目的とするのではなく、この機会を通じてサービスの質の向上を図り、地域に貢献できる医療を目指して、職員一同、日々研鑽していくと考えております。今後お気づきの点などあればご指摘等いただければ幸いです。

看護部シリーズ

3東病棟



3東病棟は集中治療室と循環器・救急を主とする病棟です。手術を含め、重症の患者さんや緊急入院を余儀なくされた患者さんが殆どであるため、日々専門的知識や技術の向上に努め、患者さん・家族の不安を少しでも軽減できるよう頑張っています。忙しい病棟ですが、安全で安心

して入院生活を送って頂けるよう今後も努力していきたいと思っています。

また、地域活動の一環として、専門スタッフが一次救命処置(BLS)の出前講座を行っています。講座が必要な際は、是非声かけをお願いします。

(3東病棟 看護師長 酒徳 沙織)

栄養管理室だより 栄養士おすすめメニュー

道明寺蒸し なばな添え

なばなを最も多く生産している県は「三重県」で、「三重なばな」というブランド名で店頭に並んでいます。なばなはβ-カロテン、ビタミンC、カリウム、カルシウムを多く含み、免疫力を高めたり高血圧を予防するなどの健康効果が期待できる野菜の一つです。お浸しや炒め物など、普段の食事に取り入れてみてはいかがでしょうか。

今回は、なばなを使った春らしい一品をご紹介します。



<1人分の栄養価> 81kcal
たんぱく質 4.0 g 食塩 0.6 g

材 料(2人分)

- 道明寺粉 30 g
- 熱湯 30 g
- 食紅 少々
- 塩 少々
- 鯛の切り身 20 g
- 酒 小さじ1/2
- なばな 40 g
- だし汁 100cc
- 薄口醤油 小さじ1/3
- 塩 少々
- A [● 片栗粉 小さじ1
● 水 小さじ1]

作り方(レシピ)

- ① 道明寺粉に熱湯を注ぎ、水で溶いた食紅で色をつけて塩を振り、よく混ぜる。
布に包み、蒸気の上がった蒸し器で約5分蒸す。
- ② 鯛を2等分して酒をふり、蒸し器で約3分蒸す。
- ③ ①で②を包む。
- ④ なばなは茹でて冷水に取り、絞ってからだし汁(分量外)につけておく。
- ⑤ だし汁を温め、薄口醤油、塩を加えてAの水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑥ ③を蒸し器で温めて器に盛り、④のなばなを絞って食べやすい長さに切りそろえて添える。
- ⑦ ⑥に⑤をかける。

市立伊勢総合病院全科診察表 (平成27年4月1日現在)

※=休診

診療科		月	火	水	木	金
内科	1診	※	池田	藤本	呼吸器 畠	藤本
	2診	※	江見	鈴木	呼吸器 畠	
	新患 3診	受付11時まで 畠	第1・3・5 江見 第2・4 仁木	池田	受付11時まで 徳田敦	消化器新患 鈴木
	4診	谷村	※	浦城	本多	松田
	6診	消化器 藤本	榎村	※	池田	
	特殊外来	※	食事療法(診察) 藤本	白木 ピロリ菌胃門外症 13時~15時予約のみ	消化器 仁木	第3金曜日 ベース メーカー外来
	循環器内科	※	食事療法 (栄養指導)	山崎 午前・予約のみ	向井	江見
	新患 1診	伊藤浩	※	松尾	※	松本
	再来 1診	伊藤浩	松本	松尾	伊藤浩	松本
神経内科	再来 2診	松本	宮村	宮村	松本	宮村
	外 科	1診	伊藤史	山崎	伊藤史	野田
	2診	武井	山崎	岡本	岡本	※
消化器 外科	午後	※	※	※	担当医	由井
	1診	紹介新患 原	新患 紹介新患 吉田	新患 紹介新患 萩	新患 紹介新患 鈴木	新患 紹介新患 里中
	2診	里中	再診 萩	再診 紹介新患 原	※	再診 吉田
	3診	吉田	初診・再診 (10時から)	再診 リウマチ・手外 原	再診 (10時から)	再診 (10時から)
放射線科	治療新患・再診 (放射線治療室) 笠岡	※	※	※	※	
麻酔科 (院内予約のみ)	麻酔外来 倉田・木下	※	麻酔外来 倉田・木下	※	※	
緩和ケア外来 (午前のみ)	松原	※	松原	※	※	

診療科		月	火	水	木	金
皮ふ科	1診	新患・再診 中	再診 西井正美	新患・再診 中	新患・再診 西井正美	新患・再診 西井正美
	2診	新患・再診 仁儀	新患 仁儀	※	新患・再診 仁儀	新患・再診 仁儀
泌尿器科		堀内	今村	吉川	堀内	今村
産婦人科	午前	はるみ	はるみ	はるみ	はるみ	はるみ
	午後(手術)	思春期外來 (予約のみ) はるみ	※	(手術)	※	
女性外来 (午後・予約のみ)	※	※	はるみ 金子	※	※	
漢方外来 (午後・予約のみ)	※	※	中山	※	※	
小児科	午前	※	※	※	※	一般・アレルギー 徳田玲
耳鼻咽喉科	石永	※	※	※	※	※
眼科	1診	受付10時まで 中世古幸	中世古幸	中世古幸	中世古幸	中世古幸
	2診	受付10時まで 中世古直	中世古直	中世古直	中世古直	中世古直
精神科		※	狩山	※	※	※
歯科 口腔 外科	初診	谷口	堀部	木下	堀部	谷口
	再診	木下	谷口	木下	木下	木下
	再診	堀部	谷口	堀部	谷口	堀部
形成外科		診察開始 ※	10時から 第1・3・5 井上 第2・4 小池	※	※	※
脳神経外科		毎週金曜日	13時~16時	予約のみ	畠崎	
健診 センター	1診	稻守	江見史	泉	江見史	西井三
	2診	金子	稻守	金子	山崎	稻守
	婦人科	はるみ	はるみ	はるみ	はるみ	はるみ

★★★ 小児科は金曜日の午前中以外は医師不在です。
★ 形成外科は水曜日以外と午後からは医師不在です。

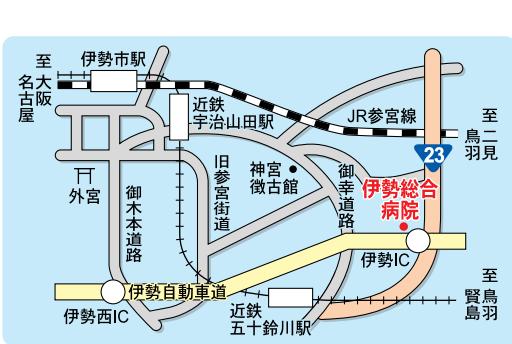
バス時刻表 (平成27年4月1日現在) のりば 病院前(玄関前)

行先	時刻	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	備考
松尾観音経由 大倉うぐいす台		37	12	12										
山商口経由 大倉うぐいす台				8	8	8	8	8	8	58	58			
山商口経由 伊勢市駅前				38	38	38	38	38	38	38				
伊勢市駅前経由 伊勢赤十字病院	49													
いせトビア経由 有			36	36	36									
伊勢学園前経由 滝														
伊勢市駅前経由 道														
イオン伊勢店	19 9 17	19	17	19	17	19	17	19	17	17	13			
五十鈴川駅前			46											
サンアーニャ経由 夫婦岩東口		58		43										
畔名丸経由 御座港										59				

行先	時刻	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	備考
御古館前 宇治山田駅前 伊勢市駅前経由 外宮前		23	23	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	▲18	▲18	緑字は平日のみ (学休日のぞく)
		52	53	38	39	29	29	29	29	29	29	29	29	39	▲28	赤字は土・日・祝日・ 学休日
宇治山田駅前経由 伊勢市駅前		31	22	36	32	32		32	32	32	32	32	32	21	21	青字は日・祝日のみ
宇治山田・伊勢市駅前経由 伊勢赤十字病院		31	22		32											伊勢赤十字病院行は 日・祝日運休
五十鈴川駅前経由 内宮前		12	14	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	17	17	× 学校休校日運休
五十鈴川駅前経由 御座港		44	44	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	47	47	学休日 = 三重県立 高校の春・夏・冬 休みの平日
儀部バスセンター経由 宿浦		33	33	0	32							0	0	0	0	橙字は畔名丸経由 黄緑字は大王口経由 紫は志摩病院経由

おかげバス 鹿海・朝熊 ルート	時刻	8	9	11	12	14	15	16
A回り ▶ いせトピア		12	52					
B回り ▶ 五十鈴川駅前 ▶ 朝熊町 ▶ 西鹿海 ▶ いせトピア				35	12	57	42	19

おかげバス 二見 ルート	時刻	7	9	10	12	13	14	16	17
五十鈴川駅前				57	46	36	17		
いせトピア ▶ 汐合 ▶ JR二見浦駅前 ▶ 松下広場				23	6	54	36		



- 完全予約制**
予約専用電話
0596-36-1102
- 近鉄宇治山田駅から 車で約10分
 - JR・近鉄伊勢市駅から 車で約10分
 - 近鉄五十鈴川駅から 歩き約10分
 - 伊勢ICから 車で約3分

外来ご案内	診察受付時間 午前8時30分~午前11時30分
	面会時間 午前7時~午後9時
	休診日 土・日曜日・祝日
	年末年始 (12/29~1/3)

市立伊勢総合病院

〒516-0014 伊勢市楠部町3038
TEL 0596-23-5111 FAX 0596-27-2315
<http://hospital.city.ise.mie.jp>